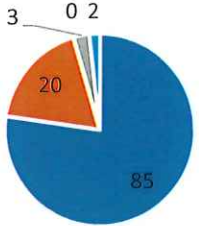
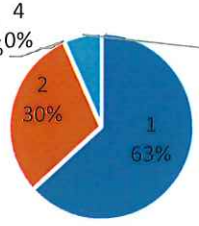
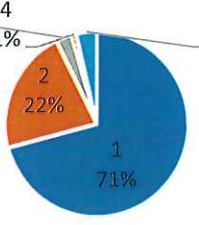
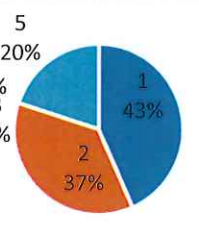
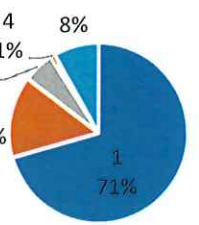
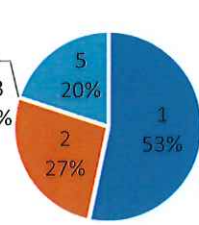
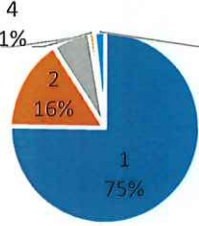
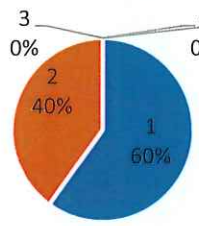
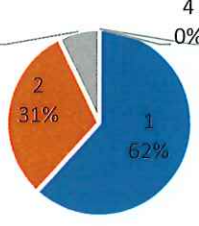
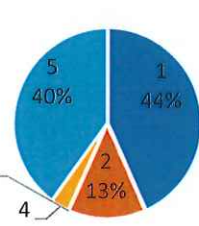


## 令和7年度 学校法人香楠学園エミールこども園 園評価

		保護者	評定	職員	評定
1	お子様は、毎日楽しみに登園していますか。		A		A
2	職員は、子どもたちに寄り添いながら優しく言葉かけや温かい態度で保育をしていると思いますか。		A		A
3	園や職員は、安全や衛生面を配慮して、清掃や整理整頓ができていると思いますか。		A		A
4	園では、子どもたちの安全を守るために、毎月の避難訓練等を通して、園児が身を守るための行動ができるように努めていると思いますか。		A		A
5	園や職員は、園庭やホール、保育室等、子どもたちが楽しく遊べる環境作りをしていると思いますか。		A		A

6	職員は、戸外での遊びをたくさん取り入れて、子どもたちが自分から体を動かすようになることに努めていると思いますか。		A		A
7	職員は、エミールオリンピック、親子で遊ぼう会、エミールまつり、生活発表会、クリスマス会、それぞれの年齢別の行事等で、子どもたちが楽しくできる工夫をしていると思いますか。		A		A
8	職員は、授乳や給食について、保護者の皆様と連携をとり、自分のペースで楽しく食べるように配慮していると思いますか。		A		A
9	職員は、挨拶を進んで行って、保護者の皆様の相談にも気持ちよく応じていますか。		A		A
10	園や職員は、園だよりやコドモン等で、子どもたちや園の様子を保護者の皆様に発信していると思いますか。		A		C



### 評定について

#### 判定基準

A そう思う+やや思う=80%以上

- B そう思う+ややそう思う=60%以上80%未満
- C そう思う+ややそう思う=50%以上60%未満
- D そう思う+ややそう思う=50%未満

上記の判定基準にそって、観点1～10について、保護者並びに職員の評定をしたのが、グラフの右の評定である。以上の評定を踏まえて、園として総合評定をして、考察を行った。

総合的評価はAとする。

保護者の評価としては、前年度と比較すると「そう思う」の評価が増えている。唯一⑨「挨拶を進んで行って、保護者の皆様の相談にも気持ちよく応じていますか」に対して「ややそう思う」の割合が多くなっているため、挨拶や明るい応対を心がけていきたい。

職員の評価としては、環境面について「ややそう思う」が多く、しっかりと準備ができていると自信をもって言えない、そのような雰囲気を感じる。職務に関わらず、気付いた時に整えることを心がけ、環境づくりを園全体で行いたいと思う。また、⑩園からの発信力について、評価が低いため、今行っている取り組みやあそびを、保護者へ外部へどう発信していくか考えたい。発信したことへのフィードバックを行っていくことで、先生方が自信をもって保育を行えることにつながるのではないかと思う。

A

学外有識者による評価結果を踏まえた意見 (元 佐賀女子短期大学副学長 相浦雅子氏)

全10項目において、保護者評価において「そう思う」が5割を切る項目はなかったことは、エミールこども園の現体制が保護者から信頼されていることの証だと思われる。最も低い評価でも10の情報発信について、「そう思う」が62%であり「ややそう思う」は31%となっており、合計93%の肯定的評価を得ている。このことの振り返りについては、考察に記されている。全10項目において、保護者評価において「そう思う」が5割を切る項目はなかったことは、エミールこども園の現体制が保護者から信頼されていることの証だと思われる。

今回の評価で最も気になる点は、保護者と職員の評価の数値の隔たりである。なぜ、全ての項目において職員の評価が低いのか、その点に於いての考察及び反省は今後の保育を充実させるためにも不可欠であろう。当然ながら、職員の評価は、反省を踏まえた謙虚な振り返りの結果であると思う。しかしながら、1, 3, 5, 7, 10の項目において「そう思う」が5割以下となっている。中でも5の環境構成については、「そう思う」が23%というかなり低い結果となっている。分かってはいるけどやらなかったのか、もしくはできなかったのか。そうであれば、なぜしなかったのか、または、やらなかったのかを明らかにすることが次年度の保育の充実につながるはずである。

次に気になる点は、職員評価に「分からない」との回答が多いことである。おそらく、パート職員の評価かとは思われるが、パート職員であってもエミールこども園の保育方針及び保育の実態をしっかりと把握できる術を講じなくては、真の保育の充実は期待できない。

令和8年度に向けては、今年度の評価結果を踏まえて真摯に取り組まれることを期待する。